

東京都都市づくり公社 第21回評議員会議事録

- 1 開催日時 令和3年3月29日（月）
午前10時から午前10時45分
- 2 開催場所 京王プラザホテル八王子 4階 宴
東京都八王子市旭町1-4-1
- 3 評議員の現在数 17名
- 4 定 足 数 9名
- 5 出席評議員 16名
評議員 石森 孝志 評議員 加藤 育男 評議員 村木 英幸
評議員 伊藤 悠 評議員 東村 邦浩 評議員 伊藤 祥広
評議員 池川 友一 評議員 奥澤 高広 評議員 上野 雄一
評議員 矢岡 俊樹 評議員 石田 大介 評議員 成戸 寿彦
評議員 前田 正博 評議員 上野 淳 評議員 山本 卓
評議員 竹内 直文
- 6 出席役員数 8名
理事長 長谷川 明 理 事 坂根 良平 理 事 柳川 裕幸
理 事 指田 修 理 事 宗田 隆由 理 事 栗原 修
理 事 大矢 恵一 監 事 小俣 勝俊
- 7 その他出席者 5名
小野総務部長、若月区画整理部長、大内下水道部長、並木事業推進部長、
大須賀経営改革担当部長

8 議 題

第1号議案 令和3年度公益財団法人東京都都市づくり公社事業計画及び
予算について（案）

第2号議案 評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部改正について（案）

9 議事の経過及びその結果

（1）定足数及び議長

事務局より、評議員総数17名のうち16名が出席し、定足数を満たしていることを報告した。

長谷川理事長の挨拶の後、評議員間の互選により成戸評議員が議長に選出される。

成戸議長が議長以外の議事録署名人について、前田正博評議員及び矢岡俊樹評議員を議事録署名人とすることを諮り、了承を得た。

（2）第1号議案 令和3年度公益財団法人東京都都市づくり公社事業計画及び予算について（案）

小野総務部長が、令和3年度公益財団法人東京都都市づくり公社の事業計画（案）及び予算（案）について説明した。

議長が意見等の有無を確認したところ、評議員から以下の意見・質問等があった。

（意見1） 公社が取り組む事業の中には、下水道の普及・更新をはじめ住民の願いに応えるものがある一方で、北区志茂の補助86号線の道路用地取得など住民から強い反対や懸念の声が出ている事業が含まれていることから第1号議案の令和3年度予算には賛成することができないことを意見として申し上げる。

（質問1） 公社は、これまで多摩地域の自治体と連携し都市基盤整備等を進めてきたが、今後は、政策連携団体として市町村と東京都との間の意思疎通を図り、考え方をフィードバックするなど市町村と協働すべきと考えるが見解を伺う。

回答： 公社はこれまで多摩に軸足をおき都市基盤整備を進めてきたが、

時代変化の中で、事業そのものを巡る環境が大きく変わってきている。そのなかで、技術職員が不足している自治体へのサポートや下水道事業における長寿命化、ストックマネジメントなどの新たなニーズに対応するとともに、これまで培ってきたノウハウをさらに磨き上げながら、多摩地域のまちづくりのパートナーとしての役割をこれからも果たしていく。

(質問 2) 新年度の東京都の事業では、デジタル関連のものが多く見受けられるが、公社における、今後のデジタル化への取組について伺う。

回答： 令和 4 年度の基幹システム入れ替えに向け、令和 3 年度より ICT 担当課長を設置するなど重点的な取組を行っていく。

(質問 3) 下水道や土地区画整理をはじめとした公益目的事業の工事発注にあたり、公社が行っている地元の中小零細の建設事業者の育成に向けた取組について伺う。

回答： 公社発注工事は、自治体との業務委託契約に基づくものであることから、地元中小業者の育成を念頭に置き、指名に際しては従来から優先的な配慮を行い、地元業者の受注機会の拡大に努めている。

今後とも委託自治体等の意向を踏まえ、中小企業に対する国等の契約方針に則り、地元企業、中小企業育成に努めていく。

説明終了後、成戸議長が採決を求め、原案通り可決した。

(3) 第 2 号議案 評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部改正について (案)
第 2 号議案について総務部長が説明した。

議長が意見等の有無を確認したところ、評議員から以下の質問があった。

(質問) 都市づくり公社の意思決定の場に関わる役員、評議員が全て今は男性という状況であり、改善が必要だと考えるが見解を伺う。

回答： 役員、あるいは職員も含め、女性のより一層の参画が必要であると認識している。公社においては、幹部職員への登用等で女性の活躍を進めているところであり、今後も努めていく。

説明終了後、成戸議長が採決を求め、原案通り可決した。

以上により、東京都都市づくり公社第 21 回評議員会の議事を全て終了し、午前 10 時 45 分閉会した。